

# 釜山外国語大学日本語教育実習

プログラム区分	海外実習
主幹部署	国際日本学科
研修先国・地域名	韓国・釜山広域市
研修先	釜山外国語大校
プログラム概要	<p>本学の国際日本学科3, 4年生、大学院生、他学科生（19生以降のみ・定員に余裕がある場合に限る）を対象に、韓国の釜山外国語大学にて行う日本語教育実習プログラムである。2週間の実習期間中は、釜山外国語大学の教員の指導を受けながら、授業見学、教案作成、教壇実習を行う。教壇実習では、韓国の大学で日本語を学んでいる学生に直接日本語を教えることができるため、将来、外国人に日本語を教える日本語教師を目指す学生にとって、大変貴重な機会となる。また、期間中には現地の高等学校での日本語授業も見学できるため、将来、中・高等学校の国語、英語教員を目指す学生にとっても、有意義な実習である。</p> <p>実習期間中、実習生は、釜山外国語大学が提供する施設に宿泊する。また、釜山外国語大学で日本語を専攻している学生がチューターとして、お世話してくれるため、意思疎通に関する心配はないが、渡航前には、韓国語の事前指導で基本的な韓国語を身につける。</p>
日程	出発予定時期：9月上旬から9月中旬 期間：2週間
単位認定	合計2単位 「日本語教育実習C（海外）」1単位 「日本語教育実習指導C」1単位
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：全学科（指定されている単位を修得済みの学生に限る）
語学研修の有無	無
語学研修以外の内容	有
問い合わせ先	国際日本学科
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・上記内容は変更する場合がある。本実習の詳細は、募集説明会にて確認すること。</li><li>・実習参加前までに履修しなければならない科目がある。詳細は、学科事務室に問い合わせること。</li><li>・韓国渡航前に15コマの集中講義「日本語教育実習指導C」を行う。この授業にすべて出席し、事前課題の提出が完了していることが教育実習参加の条件である。</li></ul>

## 体験記：

# 国際日本学科 釜山外国語大学校日本語教育実習に参加して

日本語学科 太田 紗世

私は2019年9月上旬の約2週間、釜山外国語大学校で行った日本語教育実習に参加してきました。今回が初めて実際の学習者に教える機会だったのでとても緊張しましたが、現地の授業見学も多くさせていただき、授業のイメージもはっきりと持つことができました。釜山外国語大学校では、日本語の教科書は使わず、各課の目標に沿って授業内容を自分達で考え準備をしていきます。教案を1から考えなくてはならないため、どうしたら学習者が楽しく授業に参加できるか、授業中寝ないような、楽しい授業を作れるかななどを指導してくださった先生と教案を毎日考えました。

実際に授業をしてみると、現地の学習者は積極的に発言してくれる学生が多く、授業もスムーズにいく場面が多くありました。授業が終わると、学生からも授業が楽しかったという嬉しい声を聞くこともでき、初めは不安しかなかった実習でしたが、最後は達成感を感じることができました。

この実習は、実際の学習者に日本語を教えることのできる貴重な機会であるとともに、韓国の文化も学べるいい経験となりました。普段大学で講義だけを受けている座学だけでは絶対に感じることもできないことだと感じたので、日本語教師を少しでも考えている人には積極的に参加してほしいと思います。

(2019年度実施)

